

4. 平野区におけるSDGsの推進

平野区の実践もSDGsが関係しています。

詳細は平野区HPをご参照ください

- ・ [平野区将来ビジョン](#)
- ・ [平野区運営方針](#)

将来ビジョン

将来ビジョンのめざす状態

笑顔輝くまち ひらの



運営方針

経営課題1

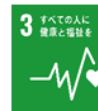
安全・安心のまちづくり



- ・地域防災力向上に向けた支援
- ・地域防犯力向上に向けた支援
- ・地域活動力向上に向けた支援
- ・まちの魅力の向上に向けた未利用地の有効活用

経営課題2

みんなで支えあう
福祉のまちづくり



- ・各地域の特性に応じた地域福祉支援体制の充実
- ・地域における支えあい活動への支援

経営課題3

こどもが元気で
育つまちづくり



- ・児童虐待防止・早期発見への取組や子育てに悩む親への支援
- ・こどもの学習意欲の向上
- ・こどもたちへのサポートや学校生活の定着支援

4. 平野区におけるSDGsの推進



アイシティ ECO プロジェクト

使い捨てコンタクトレンズの回収にご協力ください！
どこかのメーカーの空ケースでもOK！ アイシティ以外のご購入商品もOK！

コンタクトのアイシティでは皆様より使い捨てコンタクトレンズの空ケースを回収し、リサイクル工場へ再資源化します。その対価を（公財）日本アイバンク協会に寄付し、視力を再び取り戻したいと願う方々のために役立てます。

※ お願い アルミシールは完全にはがしてお持ちください。

回収可能

- ソフトコンタクトレンズ
- アルミのフタ
- 外箱

回収不可

- レンズが壊れている
- アルミシール残りのあり
- アルミシール残りのあり

コンタクトレンズの分別方法

レンズや容器は、洗いやトイレに流さないでください。ご自身のゴミの分別ルールに従いましょう。

使い捨てコンタクトレンズの処分方法

空ケース → コンタクトのアイシティで回収します。 → 再生品として生まれ変わります。

ソフトコンタクトレンズ → リサイクル工場へ送り、再資源化します。

アルミのフタ → 燃えるごみ

外箱 → 資源ゴミ

※ メーカー別レンズの環境により一部素材が違ふことがあります。※ 本頁は一例です。必ず各自治体のゴミの分別について確認を行って、分別してください。

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

17 パートナリシップで目標を達成しよう

使い捨てコンタクトレンズ 空ケースの回収ボックス設置

ごみの減量や資源の節減、温室効果ガスの排出量削減等につながる取組として、区役所1階（公衆電話横）にコンタクトレンズの空ケース回収ボックスを令和5年3月14日から設置しており、これまでに3回満タンになり計16kg以上を回収しています。

区民まつりでのSDGs啓発

区民まつりで、日頃から実践しているSDGsの取組やこれから取り組みたいことを募集したところ、500件を超える取組をお寄せいただきました。皆さんからいただいた取組は区役所1階（総合案内横）に掲示しているのでぜひご覧ください。



4. 平野区におけるSDGsの推進



みんなのSDGsフォト大募集！

日頃取り組んでいる、または身近で行われているSDGsの取組を募集し、平野区ホームページや平野区役所公式X（旧：Twitter）などで紹介しています。皆さんからの応募もお待ちしてしています！

詳しくはコチラ👉



SDGsラジオへの出演

ラジオ大阪「あれも！これも！SDGs いのち輝く 大阪・関西万博へ」に区長が出演し、平野区で行われているSDGsの取組や大阪・関西万博をテーマにお話させていただきました。



4. 平野区におけるSDGsの推進

学校園におけるSDGsの取組

平野区のこどもたちが学校において取り組んでいる活動の一部を紹介します。



新平野西小学校で車いすバスケットボールの体験をしました。
体験を通じて、障がい者をはじめ、さまざまな人が住みやすい社会について、スポーツを通じて楽しく学び考える機会となりました。



瓜破西中学校では「いのちの出前授業」が開催され、改めていのちの大切さについて考える機会となりました。



瓜破北小学校と喜連小学校では阪神高速道路喜連瓜破橋工事現場で課外授業を行いました。

